

# 社会科学学習指導案

令和3年11月 第3学年 指導者 吉田 吟

## 1 単元名 「これからの人権保障」

## 2 学習指導要領上の位置付け

### (1) 人間の尊重と日本国憲法の基本的原理

対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配、民主主義などに着目して、課題を追究したり解決したりする活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 次のような知識を身に付けること。

(ア) 人間の尊重についての考え方を、基本的人権を中心に深め、法の意義を理解すること。

(イ) 民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解すること。

(ウ) 日本国憲法が基本的人権の尊重、国民主権及び平和主義を基本的原則としていることについて理解すること。

(エ) 日本国及び日本国民統合の象徴としての天皇の地位と天皇の国事に関する行為について理解すること。

イ 次のような思考力・判断力・表現力等を身に付けること。

(ア) 我が国の政治が日本国憲法に基づいて行われていることの意義について多面的・多角的に考察し、表現すること。

## 3 目標

プチ課題設定シートを活用しながら、自らの疑問を基に設定した探究課題 (Before) を友達と交流したり、友達の助言を基に再考し探究課題 (After) を設定したりする活動を通して次の事項を身に付けることができるよう指導する。

ア 産業や科学技術の発展、情報化やグローバル化の進展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係や人権上の課題の解決に向けてどのような取り組みがされてきたのかを理解する。 (知識及び技能)

イ 産業や科学技術の発展、情報化やグローバル化の進展に伴って、どのような課題が生まれ、どのような権利が認められてきたのか、多面的・多角的に考察し、表現する。 (思考力、判断力、表現力等)

ウ 社会の変化に伴って認められてきた新しい人権に関心をもち、自らの疑問を基に探究課題を設定して、意欲的に追究しようとする。 (学びに向かう力、人間性等)

## 4 指導計画 ※別紙参照

## 5 本時の展開（4／5）

### (1) ねらい

プチ課題設定シートを活用しながら、自らの疑問を基に設定した探究課題（Before）を友達と交流する活動を通して、友達の助言を基に再考し探究課題（After）を設定できるようにする。

### (2) 展開

学習活動 ・予想される児童（生徒）の反応	時間	○指導上の留意点 ◎研究上の手立て	評価項目＜方法（観点）＞ 〔記〕記録に残す評価
1 めあてを確認し、学習内容の見直しをもつ。 ・プチ課題設定シートを活用しながら、自らが疑問に思ったことを基に、探究課題（Before）を設定するのだな。	3分	◎ICT端末でプチ課題設定シート（表計算ソフト）を開かせ、本時ではこれまで蓄積してきた学習の振り返りや疑問を基に、自らの疑問を基にした探究課題（Before）を設定することを捉えさせる。	
〔めあて〕 自らの疑問を基に、友達と交流しながら探究課題を設定しよう。			
2 プチ課題設定シートを活用しながら自分の探究課題（Before）を設定し、クラス全員と共有する。 ・自分はその授業でこんなことを学んだんだな。 ・自分はその授業でこんなことを疑問に思っていたんだな。 ・単元のめあてを意識したものになっているかな。 ・昔、見聞きしたあの事柄は、学習した権利と関係ありそうだな。 ・アンケート作成ソフトに自分の探究課題を入力して、送信すればいいんだな。 ・表計算ソフトはみんなの探究課題が一覧で見られて便利だな。 ・自分が考えたのとは違う探究課題がたくさんあるな。	15分	○「プチ課題設定シート」や教科書、授業プリントなどを振り返る時間を確保し、自分なりの探究課題（Before）を1つ考えられるようにする。 ○2つの視点「単元のめあてを意識しているか・生活経験や身の回りの社会と関連付けられるとよりよいという視点を与えて考えさせ、よりよい探究課題（Before）になるように意識させる。 ○上記の視点を生かした探究課題の例「～～どのように解決していったらよいか」を示し、自分なりの探究課題（Before）を考えられるようにする。 ◎探究課題（Before）が決定した生徒から順次、アンケート作成ソフトで送信させ、教師が表計算ソフトに変換して一覧にまとめる。 ○早く探究課題（Before）が送信できたらICT端末を活用した調べ学習に取り組むことを伝える。 ○教師がGoogleクラスルームに投稿した交流用の表計算ソフトを開くよう指示し、クラス全員の探究課題（Before）を互いに共有できるようにする。	
3 課題設定の理由を交流し、相手に感想やアドバイスを伝える。 ・自分がこの探究課題にした理由を、きちんと言葉にして伝えられるようにしよう。 ・相手の探究課題の設定理由を聞いてあげよう。 ・面白そうな探究課題だな。 ・自分だったらその探究課題に関連してこんなことも気になるな。 ・その探究課題にこういう要素も入れたらより面白そうだな。	20分	○2人組を作らせ「探究課題の設定理由」について互いに伝え合うことで、探究課題を設定した背景を知った上で友達にアドバイスができるようにする。 ○1セットあたりの所要時間は、伝える時間を1分・聞く時間を1分・計2分を目安とし、効率よく交流ができるようにする。 ○1セット目は隣同士、2セット目は前後同士、3セット目は斜め同士で交流させる。 ◎1セットごとに、交流が終わったら相手に「感想」や「アドバイス（こういう要素も入れたら面白そう・自分だったらこういうことも気になる等）」を記入させる。目安時間は3分とし、表計算ソフトを活	

<ul style="list-style-type: none"> <li>先生が取り上げたあのアドバイスを参考にして自分もアドバイスしてみよう。</li> </ul>		<p>用する。</p> <p>○随時、よりよい探究課題にするためアドバイスができてきている例を取り上げ、参考にできるようにする。</p>
<p>4 友達からのアドバイスを参考にしながら再考し探究課題 (After) を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>友達からのアドバイスを参考にしながら、改めて探究課題を考えよう。</li> <li>友達のアドバイスを取り入れると、こんな探究課題にできるかな。</li> <li>友達のアドバイスのおかげで、よりよい探究課題になったな。</li> <li>これから家で探究してくる課題を決めることができたな。</li> </ul>	10分	<p>○友達に書いてもらった「感想」や「アドバイス」を基に、最終的な探究課題 (After) を再考させる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>自らの疑問を基に探究課題を設定し、友達との交流を生かしながら再考している。 〈プチ課題設定シート・発言(3)〉〔記〕</p> </div> <p>○安易に当初の探究課題のままで決定しないよう伝えて、少しでも交流したことを基に再考ができるようにする。</p> <p>○表計算ソフトに、再考した探究課題 (After) を記入させる。</p>
<p>5 今後の見通しをもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>計画的に探究していきたいな。</li> </ul>	2分	<p>○「プチ課題探究シート」を文書作成ソフト形式で配布した上で提出日を知らせ、見通しをもって探究活動に取り組めるようにする。</p>

## 6 板書計画

	<p>スクリーン・プロジェクター 各学習活動ごとに作業指示や留意点等をプレゼンテーションソフトで以下の①～⑨の通りに投影。</p>
--	---

①

**授業前の準備**

- ① クラスルームに入る。
- ② →授業タブ  
→2-3これからの人権保障  
→★2-3プチ課題設定シート

②

**本時のめあて**

自らの疑問を基に、  
友達と交流しながら  
探究課題を設定しよう！

③

**探究課題を考えるポイント**

①単元のめあてを意識しているか

④

**単元のめあて**

私たちがよりよい社会を築いて  
いくために解決すべき課題に  
ついて考えよう

⑤

なぜ市場経済という仕組みがあるのか  
民主的な社会生活を営むために、なぜ法に基づく政治が大切なのか

市場経済には、どのような機能があるのか  
よりよい決定の仕方とはどのようなものか

社会保障とその財源の確保の問題をどのように解決していったらよいのか

⑥

**探究課題を考えるポイント**

①単元のめあてを意識しているか  
②生活経験や身の回りの社会と関  
連付けられるとより良い

ニュースで見たけど... 今思えばあの時の... 聞いたことあるけど...

⑦

**探究課題を考えるポイント**

①単元のめあてを意識しているか  
②生活経験や身の回りの社会と関連付けられるとより良い

探究課題が設定できたら、  
★② 2-3探究課題  
アンケートで送信

送信できたら調べ学習を始めてみよう(^^)

なぜ市場経済という仕組みがあるのか  
民主的な社会生活を営むために、なぜ法に基づく政治が大切なのか

市場経済には、どのような機能があるのか  
よりよい決定の仕方とはどのようなものか

社会保障とその財源の確保の問題をどのように解決していったらよいのか

⑧

**友達と交流する際の流れ**

①隣同士で、互いに「探究課題設定の理由」を伝え合う(互いに「1分ずつ」)

②次に、「感想」や「アドバイス」を書く。

こういう要素も入れたら面白そうじゃない？  
それに関連して、自分だったらこういうことも気になるんだけど！等

③引き続き、前後同士、ななめ同士で交流します。

⑨

**探究課題を再考しよう**

友達との交流を参考にして再考しよう！

→表計算ソフトの「探究課題 After」部分へ記入！！

指導計画 社会科 第3学年 単元（題材）名「これからの人権保障」（全5時間計画）

目標	<p>ブチ課題設定シートを活用しながら、自らの疑問を基に設定した探究課題（Before）を友達と交流したり、友達の助言を基に再考し探究課題（After）を設定したりする活動を通して次の事項を身に付けることができるよう指導する。</p> <p>ア 産業や科学技術の発展、情報化やグローバル化の進展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係や人権上の課題の解決に向けてどのような取り組みがされてきたのかを理解する。 （知識及び技能）</p> <p>イ 産業や科学技術の発展、情報化やグローバル化の進展に伴って、どのような課題が生まれどのような権利が認められてきたのか、多面的・多角的に考察、表現する。 （思考力、判断力、表現力等）</p> <p>ウ 社会の変化に伴って認められてきた新しい人権に関心をもち、自らの疑問を基に探究課題を設定して、意欲的に追究しようとする。 （学びに向かう力、人間性等）</p>			
評価規準	<p>(1) 社会の変化に伴って人権の考え方が変化していく中でも、民主的な社会生活を営むためには、法に基づく政治が大切であることを理解している。 （知識・技能）</p> <p>(2) 対立と合意、効率と公正、個人の尊重と法の支配などに着目して、社会の変化に伴って新しい人権が認められてきた理由について、対話的な活動を通じ、多面的・多角的に考察、表現している。 （思考力・判断力・表現力）</p> <p>(3) 社会の変化に伴って認められてきた新しい人権に関心をもち、自らの疑問を基に探究課題を設定し、意欲的に追究しようとしている。 （主体的に学習に取り組む態度）</p>			
過程	時間	○ねらい めあて	・振り返り（意識）	評価項目 〈方法（観点）〉 〔記〕記録に残す評価
つかむ	1	<p>○産業や科学技術の発展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係を理解できるようにする。</p> <p>産業や科学技術の発展に伴って、どのような課題が生まれ、どのような権利が認められてきたのか考えよう。</p>	<p>・環境権の背景には、経済が優先されてしまった過去が関係している。また、自己決定権の背景には、人々の生き方が多様化していることが関係している。社会の変化に伴い、憲法に明文化されていない権利も主張されるようになってきた。</p>	<p>・産業や科学技術の発展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係を理解している。 〈ブチ課題設定シート・発言（1）〉〔記〕</p>
<p><b>【単元を貫く学習課題】 私たちがよりよい社会を築いていくために解決すべき課題について考えよう。</b></p>				
追究する	2	<p>○情報化の進展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係を理解できるようにする。</p> <p>情報化の進展に伴って、どのような課題が生まれ、どのような権利が認められてきたのか考えよう。</p>	<p>・国民が主権者として政治に関する判断を行うため、知る権利が認められ、法整備が進んでいる。また、インターネットが普及したことによるプライバシー等の問題解決のため、個人情報保護制度も整備されてきている。</p>	<p>・情報化の進展に伴う具体的な課題を資料から読み取り、認められてきた権利との関係を理解している。 〈ブチ課題設定シート・発言（1）〉〔記〕</p>
	3	<p>○国際社会にはどのような人権上の課題があり、解決に向けてどのような取組がなされてきたか、理解できるようにする。</p> <p>国際社会にはどのような人権上の課題があり、解決に向けてどのような取組がなされてきたか考えよう。</p>	<p>・国際社会において、貧困・子ども・女性・障害者・先住民など、さまざまな面から人権保障が進められてきた。また、NGOも国際的な人権保障を実現するために活躍している。</p>	<p>・国際社会にはどのような人権上の課題があり、解決に向けてどのような取り組みがなされてきたか、理解している。 〈ブチ課題設定シート・発言（1）〉〔記〕</p>
	4 本時	<p>○ブチ課題設定シートを活用しながら、自らの疑問を基に設定した探究課題（Before）を友達と交流する活動を通して、友達の助言を基に再考し探究課題（After）を設定できるようにする。</p> <p>自らの疑問を基に、友達と交流しながら探究課題を設定しよう。</p>	<p>・ブチ課題設定シートに蓄積した学習の振り返りや疑問を基に、探究課題（Before）が設定できた。単元のめあてとも関連を図れた。友達の感想やアドバイスも参考にしながら再考し、探究課題（After）を設定することができた。</p>	<p>・自らの疑問を基にした探究課題を、よりよくするために友達と交流をして深めようとしている。 〈ブチ課題設定シート・発言（3）〉〔記〕</p>
まとめる	5	<p>○自らの疑問を基に設定した探究課題について追究した内容を自分の言葉で発表できるようにする。</p> <p>探究課題について調べたことを基に、友達と交流しよう。</p>	<p>・探究課題について意欲的に調べまとめた「ブチ課題探究シート（文書作成ソフト）」を基に、自分なりの言葉で友達に発表することができた。友達の発表も関心をもちながら聞くことができた。</p>	<p>・探究課題について調べたことを、自分なりの言葉で発表している。 〈交流シート・発言（2）〉〔記〕</p> <p>・自らの疑問を基に設定した探究課題について意欲的に追究しようとしている。 〈ブチ課題探究シート（3）〉〔記〕</p>